

アマチュア野球の各連盟運用規約について

日本のアマチュア野球規則は公認野球規則とアマチュア野球内規（以下 公認規則）により行われていますが、野球内容の相違から日本野球連盟（社会人）・全日本大学野球連盟・日本高等学校野球連盟・全日本軟式野球連盟は独自の内規または特別規則により公認規則を補則（以下 連盟規則）している。

石川県野球協会審判部ではすべての野球を審判部審判員が実施しているため連盟規則の相違点をまとめることとした。

◆ 各連盟の内規または特別規則

【共通】 [各連盟運用規約一覧表](#)（2025年3月20日現在）

【共通】 [保護具の商標表示等の規定一覧](#)

（JABA/JUBF/JHBF/JSBB 4 団体 2024年2月19日現在）

手袋・リストバンド・サポーター・アームスリーブ・レッグガード・エルボーガード・手甲ガード・リストガード・ネックウォーマー・走塁ガード&手袋・フィンガープロテクター

1、日本野球連盟（社会人）

[日本野球連盟（社会人野球連盟）内規（2024.12.12）](#)

[社会人野球申し合わせ事項](#)

[ユニフォーム等への宣伝広告に関する取扱い要領](#)

[社会人及び大学野球における試合のスピードアップに関する特別規則（2023.12.12 改正）](#)

[全日本野球バット工業会公示ブランド一覧](#)

[保護具の商標表示等の規定一覧（野球審判員マニュアル）](#)

[日本野球連盟（社会人野球）スピードアップ特別規程](#)

[JABA サスペンデッドゲームに関する適用例](#)

2、全日本大学野球連盟（大学生）

[大学野球の用具ならびにマナーに関する規則（2024.01.23 改正）](#)

[社会人及び大学野球における試合のスピードアップに関する特別規則（2023.12.12 改正）](#)

3、日本高等学校野球連盟（高校生）

[高校野球特別規則（2025年版）](#)

[高校野球特別規則（2025年版）改正の要点解説](#)

[2025年度高校野球用具の使用制限](#)

[高校野球審判の手引き（2025年度版）の主な変更点](#)

[投手に関する規則](#) [打者に関する規則](#)

[走者に関する規則](#) [アピールプレイ](#)

[一般的な規則](#) [大会運営上の留意事項](#)

[金属製バットと日常点検の取り扱い](#)

4、全日本軟式野球連盟（一般社会人・大学準硬式・中学生・小学生）

競技者必携 2025【非売品】

[2025年競技者必携改訂について](#)

[軟式野球用およびソフトボール用、捕手用マスク・プロテクター・レガーズの
商品統一化について](#)

[グラブの取り扱いの改訂について](#)

[2024 発刊文書 74-1 号](#)

[グラブの取り扱いの改訂について（2024年2月改訂）](#)

[学童部のバットの使用制限について](#)

[ユニフォーム等への宣伝広告掲出に関する取扱いについて（2022年4月改訂）](#)

[反則投球に関する解釈について（2021.4.12）](#)

[用具・装具の規定（連盟規程細則 第12条）](#)

◆ 公認規則内「アマチュア野球では、所属する団体の規定に従う」等の規則

1、2.00 競技場

2.01 競技場の設定

【軟式注】学童部では、投手板と本塁間および各塁間の距離を次のとおりとする。
塁間の距離は 23 呎。投手板と本塁との距離は 16 呎。

2、3.00 用具・ユニフォーム

3.01 ボール

【軟式注】軟式野球ボールは、外周はゴム製で、M号、J号、D号、H号の4種類がある。……

3.02 バット

(a) 【注2】アマチュア野球では、各連盟が公認すれば、金属製バット、木片の接合バットおよび竹の接合バットの使用を認める。ただし、接合バットについては、バット内部を加工したものは認めない。(6.03a5 参照)

(d)着色バットの取り扱い

【注2】アマチュア野球では、所属する連盟、協会の規定に従う。

3.03 ユニフォーム

(j) ユニフォームのいかなる部分にも、宣伝、広告に類する布切れまたは図案をつけてはならない。

【注2】アマチュア野球では、所属する連盟、協会の規定に従う。

(k) ……チームのユニフォームの背中にプレーヤーの名前をつけるように規定することができる。……

【注】アマチュア野球では、所属する連盟、協会の規定に従う。

3.07 投手のグラブ

(a) 投手のグラブは縁取りを除き白色、灰色以外のものでなければならない。……

【注】アマチュア野球では、投手のグラブについては、縁取り、しめひも、縫い糸を除く グラブ本体（捕球面、背面、網）は 1 色でなければならない。

3.08 ヘルメット

【3.08 注】アマチュア野球では、所属する団体の規定に従う。

3.09 商業的宣伝

【注4】本条は、アマチュア野球でも適用することとし、所属する連盟、協会の規定に従う。

3、4.00 試合の準備

4.07 安全対策

【注2】アマチュア野球では、ホームチームに代わって大会主催者、連盟などがその責にあたる

4、5.00 試合に進行

5.04 打者

(b) 打者の義務

(4) バッターボックスルール

(A) 打者は打撃姿勢をとった後は、次の場合を除き、少なくとも一方の足をバッテースボックス内に置いていなければならない。・・・・・・

(略)

・・・・・・当該試合におけるその打者の最初の違反に対しては球審が警告を与え、・・・・・・

【注】 我が国では、所属する団体の規定に従う。

5.10 プレーヤーの交代

(b) 監督は、プレーヤーの交代があった場合には、・・・・・・

【原注】 守備側チームのプレーヤーが2人以上同時に代わって出場したときは、・・・・・・

ダブルスイッチ(投手交代と同時に野手も交代させて、打撃順を入れ替える)の場合、監督はファウルラインを越える前に、・・・・・・

【注】 我が国では、本項〔原注〕の“ダブルスイッチ、以下の段については、所属する団体の規定に従う。

(k) 両チームのプレーヤーおよび控えのプレーヤーは、・・・・・・

【注2】 ベンチあるいはダッグアウトに入ることのできる者に関しては・・・・・・アマチュア野球では協会、連盟ならびに大会などの規約に基づいて定めている。

(ℓ) 監督・コーチがマウンドに行ける回数

プロフェッショナルリーグは、監督またはコーチが投手の・・・・・・

【注5】 アマチュア野球では、本項については、所属する団体の規定を適用する。

(m) マウンドに行く回数の制限

【注】 我が国では、(m) 項については、所属する団体の規定に従う。

5.11 指名打者

【5.11 注】 我が国では、指名打者ルールについては、所属する団体の規定に従う。

6.00 反則行為

6.01 妨害・オブストラクション・本塁での衝突プレイ

(i) 本塁での衝突プレイ

- (1) 得点しようとしている走者は、最初から捕手に接触しようとして、
- (2) 捕手がボールを持たずに得点しようとしている走者の走路をブロック

【注】我が国では、本項の(1)(2)ともに、所属する団体の規定に従う。

(j) 併殺を試みる塁へのスライディング

走者が併殺を成立させないために、“正しいスライディング”をせずに、

【注】我が国では、所属する団体の規定に従う。

6.02 投手の反則行為

(c) 投手の禁止事項

- (7) 投手がいかなる異物でも、身体につけたり、所持すること。

【原注】投手は、いずれの手、指または手首に何もつけてはならない

【注】我が国では、本項〔原注〕については、所属する団体の規定に従う。

- (8) 打者がバッタースボックスにいるときに、捕手以外の野手に送球して
ペナルティ 審判員は1度警告を発し、しかもなお、このような遅延行為が繰り返されたときには、その投手を試合から除く。

【注2】アマチュア野球では、本項ペナルティの後段を適用せず、このような遅延行為が繰り返されたときは、ボールを宣告する。

- (d) ペナルティ 投手が(c)項(2)~(7)に違反した場合、球審は次のような処置をしなければならない。

【注】アマチュア野球では、本項のペナルティを適用せず、1度警告を発した後、なおこのような行為が継続されたときには、その投手を試合から除く。

7.00 試合の終了

7.01 正式試合

(b) 延長回

- (1) 両チームが9回の攻撃を完了してなお得点が等しいときは、

【注】我が国では、所属する団体の規定に従う。

- (c) 球審もしくはリーグ事務局は、天候、フィールドまたは球場の

【注】我が国では、所属する団体の規定に従う。

- (d) コールドゲームが次に該当する場合、正式試合となる。

【注2】我が国では、所属する団体の規定に従う。

7.02 サスペンデッドゲーム（一時停止試合）

【7.02注】我が国では、所属する団体の規定に従う。